

安曇野市男女共同参画推進審議会 会議概要

1	会議名	第3回 安曇野市男女共同参画推進審議会（第7期）
2	日時	令和3年8月5日（木）午前9時00分～午前11時
3	会場	豊科公民館 大会議室
4	出席者	川上委員、久保田委員、佐々木委員、甕委員、降幡委員、高橋委員、伊藤委員、小林委員、鈴木委員、二木委員、猿田委員、丸山委員、等々力委員、尾碁委員、竹田委員、小野委員（欠席者：布山委員）
5	担当課出席者	久保田部長、丸山課長、財津補佐、大場主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和3年8月12日

協 議 事 項 等

【協議事項】

- 1 第3次安曇野市男女共同参画計画の進捗状況について
- 2 第4次男女共同参画計画策定に向けて
- 3 多文化共生推進計画策定に向けて
- 4 その他

【会議概要】

（要旨・主な意見）

- 1 第3次安曇野市男女共同参画計画の進捗状況について
（事務局 進捗状況について資料説明）

委員 「男女共同参画」という言葉の周知度について、周知は進んでいるが、「男女」ではなく「自分」らしくという時代。そういう方向へ転換していく時期に来ている。「自分らしく」生きていくために、どうしていくかを今後（第4次計画）の課題としてほしい。

委員 計画の中に障がい者のことが全然ない。SDGsの観点からも、市内の障がい者雇用の状況確認など、（第4次計画では）考えてほしい。

委員 コロナ禍で様々なイベントが中止になったとのことだが、審議会も含めオンラインで開催できるように、方向性を変えてほしい。

委員 今、ここにいる方の中でリモートで会議に参加できる人はいますか？（半数ほど手が上がる）半分くらいしかいない、これが現実。リモートなどを進めていくことは正しく、やらなければいけないことだが、リモートで参加できる環境にない方をどうするか、市・地域が協力して土台を作っていく必要がある。今後に向けて方向性を出していけたらいい。

事務局 進捗管理の指標に障がい者の項目を入れるべきとのご意見について、今回の進捗確認は、条例に基づく計画の進捗の年次報告になるため、その点ご理解いただきたい。リモートの会議について、昨年度からコロナ禍の状況が続いており、リモートの環境もかなり変わってきている。第4次計画では、そうした新しい技術を使った啓発も検討していきたい。

委員 女性農業委員の登用について、女性委員の推薦がなかったとあるが、そこはどうか。また児童クラブは、人口・児童の数は減っている。目標を掲げても、実際の利用者は減るのでどうか。地域包括支援センターの会議の回数についても目標は達成しているが、今後もずっと同じ回数を報告するのか。

事務局 女性農業委員の登用については農業委員会が区長会に出て依頼した。農業委員 24 名中 21 名が区からの推薦だが、その全てが男性だったとのこと。農業委員会の方でも働きかけているが、実績につながっていない。今後の課題だと認識している。児童クラブについて、ご指摘通り児童数は減っているが、共働き世帯も増え、そうしたニーズは高まっている。6 年生までの利用拡大や入所要件の緩和が求められており、こうした課題に向けた取り組みが必要。地域包括支援センターの協議会回数については、定期的に行っている会議とも考えられるため、この項目を次回に残すのか見直しが必要だと考えている。

(補足) 女性登用数については、安曇野市だけの問題ではなく、長野県も遅れている。県も本腰も入れているため、安曇野市でも次回計画にも入れていきたいと考えている。またこの計画で挙げられている項目は市で設定しているが、次の計画では、国や県と比較できるよう、市も項目を見直していきたい。

委員 進捗管理表 (22) 子宮がん・乳がん検診となっているが、計画では (22) の概要不妊治療等についての周知及び経済的支援となっており、(23) の概要で女性がん検診等となっているが、(22) を達成できたかの進捗をどう見ているのか。

事務局 ご指摘の通り、(23) に含まれる項目でもあるかと思う。計画策定の時では、不妊治療等の観点から子宮がん検診を (22) の項目に入れたと思うが、その際乳がん検診もこちらの項目へ入れてしまっているという状況。次回の計画の際には、わかりやすくし、進捗がはかれる状態にしたい。

委員 デマンド交通の利用者について、いろいろ回って目的地に着くため、病院などでは予約時間や診察時間に間に合わない現状がある。高齢化が進み、免許返納者や買い物弱者のためにも定時路線バスも必要。住民の利益・利便性を図るという点から検討していただきたい。

委員 日本語教室について、コロナ禍でも努力して教室を開いていると思う。今、外国の方の意識も多様化しており、地域の日本語教室では補えない問題・課題も出てくる。これからを見据えた、多様に対応・支援ができる日本語講座が必要。支援するスタッフがより支援向上が図れる講座があってもよいと思う。提案させていただく。

2 第4次男女共同参画計画策定に向けて

事務局説明 (国・県の動きや計画を受け、第4次計画策定へ。アンケート項目から検討。)

会長 県の計画をベースに安曇野市でも計画策定する。特に意見がなければ、市に一任ということよろしいか。

(異議なし)

3 多文化共生推進計画策定に向けて

事務局説明 (第4次男女共同参画計画とは別に策定したい。アンケートについては、男女共同参画のものと一緒にを行う。アンケートについては、県等と比較できるように項目を合わせながら作成したい。)

会長 ご質問・ご意見なければ、この方向で事務局に進めていただくということによろしいか。

(異議なし)

4 その他

事務局 次回は10月下旬を予定。